

## 早稲田大学との包括連携協定の締結

2025年5月9日  
関西電力株式会社

当社は本日、学校法人早稲田大学（以下、早稲田大学）と、カーボンニュートラルの実現等に関する包括連携協定（以下、本協定）を締結しました。

当社グループは、エネルギーマネジメントに関するノウハウ・技術コンサルティング力やグループ各社が提供する多様なサービスを活かし、全国で事業を展開しています。

本協定により、カーボンニュートラル社会の早期実現と地域コミュニティの課題解決を目指し、著名な研究者・最先端の研究実績、メーカー等とのネットワーク等を有する早稲田大学と、産学連携によるカーボンニュートラルに資する研究と、それらを活用した未来志向型まちづくりプロジェクトの実現等に取り組みます。

具体的には、「カーボンニュートラルに資する研究」として、ヒートポンプ技術<sup>※1</sup>のさらなる導入推進に向けた技術開発を行います。

また、「未来志向型まちづくりプロジェクトの実現」については、「まちづくり×エネルギー×モビリティ」をコンセプトに、首都圏を含む都市部や地方のエリアにおける、先進的な技術を実装するスマートシェアリングタウン<sup>※2</sup>の実現に向けて研究・検討を行います。

当社グループは、2050年カーボンニュートラル社会の実現に向けた取組みをさらに加速してまいります。

- ※1：大気や排水等から低温の熱を汲み上げ、高温の熱エネルギーに転換する技術。省エネ性に優れ、空調や冷蔵庫、給湯等に利用されている。
- ※2：先進的なテクノロジーやインフラを活用して、人々がさまざまなリソース（物、空間、情報、エネルギー、サービスなど）を有効かつ効率的に共有し合うことを目的とした新しい都市や地域の概念。経済の活性化および様々な社会課題の解決を行いながら、利用者の利便性向上に繋がることとして期待されているモデル。

以上

添付資料：包括連携協定の概要

# 包括連携協定の概要

2025年5月9日

関西電力株式会社

- 家庭・業務・産業・運輸、全ての分野で電化やCO2フリーの電気料金メニューの活用等の非化石転換の取組みを深化することで、カーボンニュートラル社会の早期実現を目指す

## 現状・課題

- 技術開発力・ノウハウ・専門人材の不足等、当社単独での解決が困難
- カーボンニュートラルの取組みをさらに加速するためには、関西エリアにとどまらず、首都圏を含めた、全国での取組みの拡大が必要

## ありたい姿

- お客さまや、ビジネスパートナー、国や自治体、研究機関等と連携
- 家庭・業務・産業・運輸、全ての分野で電化や非化石転換の取組みを深化させ、広く全国に展開
- カーボンニュートラル社会を実現し、ひいては、地域コミュニティの課題解決に繋げる

- 早稲田大学と関西電力が包括的に連携・協力し、それぞれの強みを活かして融合することで、相互の基盤を強化しつつ、**カーボンニュートラル社会の早期実現**を目指す



## 早稲田大学

- 著名な研究者・最先端の研究実績
- メーカー等とのネットワーク
- 国際的な情報発信力や知名度



## 関西電力グループ

- エネルギーマネジメントに関するノウハウ・技術コンサルカ
- グループサービスを活用した豊富な提案力
- 幅広いお客さまとの接点・関係性



### ➤ 取組み内容

カーボンニュートラルに資する技術の開発・導入と、それらを活用した

未来志向型まちづくりプロジェクトの実現等について、連携し協力して取り組む

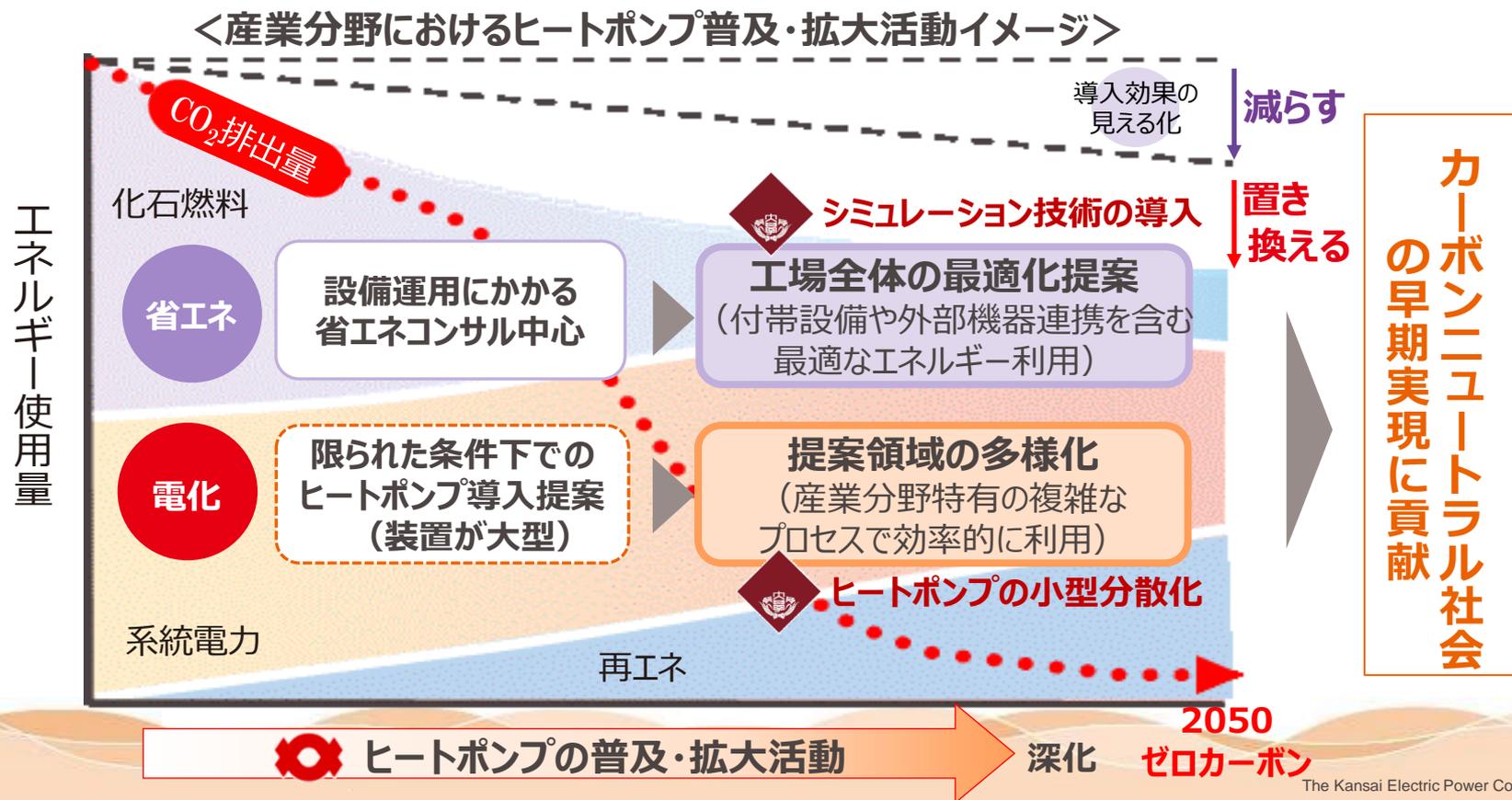
### ➤ 主要テーマ

- ① ヒートポンプの普及・拡大
- ② 「まちづくり×エネルギー×モビリティ」をコンセプトとしたスマートシェアリングタウンの実現等



得られた成果を、両者のネットワークを活用し、全国で新たな価値を提供

- 家庭・業務等、あらゆる分野で電化・ヒートポンプ技術の普及・拡大に取り組んでいるが、**産業分野では、装置が大型で用途が限定的であること等から普及が進んでいない**
- 産業分野は**排熱（活用せずに捨てられる熱）が多く存在し、CO2を多く排出**するため、カーボンニュートラル社会の実現に向け対応が必要不可欠
- **早稲田大学の次世代ヒートポンプに関する研究実績と、当社の技術コンサルカ・多様なお客さま接点等を組み合わせ、産業分野をはじめ社会全体のヒートポンプ普及を牽引**していく



- エネルギーを中心に脱炭素・防災機能強化等に重点を置いたまちづくりの提案を進めてきたが、さらに、早稲田大学の最先端の研究実績等を活かし、**最新の省エネ基準**を満たす住宅・ビル、自動運転・ワイヤレス給電等の**先進的なモビリティ技術**を取り入れ、**地域コミュニティの課題解決を図る**
- 都市部・地方のモデル地区において、関電不動産開発等、当社グループが保有・参画する物件を起点に、「**まちづくり×エネルギー×モビリティ**」をコンセプトとした**持続可能なスマートシェアリングタウンの構築**に取り組む

## 従来の活動（一例）



## 実現したい姿

